

I 平成28年度一般会計の決算状況

1 決算規模及び決算収支

平成28年度は、当初予算632億1000万円(対前年度+0.8%)に、国の補正予算を活用した経済対策関連経費や6・7月豪雨による災害復旧費など、年度途中に発生した行政需要の増加に対応するための予算46億1933万1千円を追加し、前年度からの繰越予算10億3956万7千円を含めた最終予算額を688億6889万8千円(対前年度+1.2%)としました。

決算額は、歳入661億1402万2千円(対前年度△2.7%)、歳出645億7200万6千円(対前年度△2.3%)となり、歳入歳出差引額(形式収支)は15億4201万6千円で、この形式収支から繰越明許費等に係る翌年度へ繰り越すべき財源4億2167万8千円を控除した実質収支は、11億2033万8千円の黒字となりました。

なお、実質収支(=黒字幅)が平成27年度と比較して4億6341万2千円減少したことから、単年度収支及び実質単年度収支は、いずれも減少しましたが、財政調整基金及び庁舎建設基金の積み増しや市債の繰上償還による将来負担の逓減など、財政健全化を着実に進めました。

第1表 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成28年度 a	平成27年度 b	比 較	
				a-b	a/b×100
歳 入 総 額	A	66,114,022	67,951,985	△ 1,837,963	97.3%
歳 出 総 額	B	64,572,006	66,083,353	△ 1,511,347	97.7%
歳入歳出差引額 (A-B)	C	1,542,016	1,868,632	△ 326,616	82.5%
翌年度へ繰り越すべき財源	D	421,678	284,882	136,796	148.0%
実 質 収 支 (C-D)	E	1,120,338	1,583,750	△ 463,412	70.7%
単年度収支 (E-前年度E)	F	△ 463,412	302,281	△ 765,693	-
財政調整基金積立額	G	1,024,319	655,707	368,612	156.2%
" 取崩額	H	850,000	630,000	220,000	134.9%
市債繰上償還金	I	222,460	646,789	△ 424,329	34.4%
実質単年度収支 (F+G-H+I)	J	△ 66,633	974,777	△ 1,041,410	-